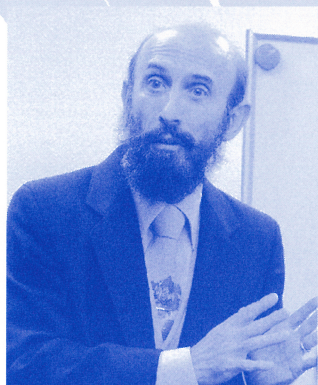


# 心はお元気ですか？ — 日本人の知恵に学ぶ —

**講演者** カール・B・ベッカー 京都大学大学院教授  
Carl B. Becker Ph.D.



さまざまな企画を地域の皆様にお届けしてきた研究所企画も記念すべき10回目を迎え、今回、淑徳大学社会福祉研究所では講演者に京都大学大学院教授カール・B・ベッカー先生をお迎えします。先生は現在脳死問題やスピリチュアル・ケアを研究され、マスコミ等でもご活躍中です。広く皆様のご参加をお待ちしています。

## ◆ベッカー先生プロフィール

1951年米国シカゴ生まれ。1981年ハワイ大学イースト・ウエスト・センター大学院哲学研究科博士課程修了（哲学博士）。現在、京都大学大学院人間・環境学研究科教授。主な研究分野は日本の死生観と医療倫理、命教育とスピリチュアル・ケアなど。患者の死生観を聞くために病院に出入りしているうち、現代医療の在り方についても疑問を持ち、「日本的」な医療倫理を目指して脳死問題やターミナル・ケア等の研究を行う。末期医療と環境倫理の両分野に関し国内外を問わず学術的に高い評価を受けると共に、病院のワークショップ、市民講演会、マスコミ等で活躍中。日本人体科学会理事、日本自然治癒力研究会理事。代表的著書に『死をみつめ、今を大切に生きる』（共著、春秋社、2002年）『生と死のケアを考える』（編集、法蔵館、2000年）『潔く死ぬために』（共著、春秋社、1995年）など。

## ◆プログラム

### 第1部 講演

第1部では、「心はお元気ですか？ — 日本人の知恵に学ぶ—」と題し、京都大学大学院教授カール・ベッカー先生をお迎えします。先生の主要な研究テーマであるスピリチュアル・ケア等について、現代の「日本的」医療環境や生と死の考え方をとりまく問題とからめながらも、ユーモアいっぱいのベッカー先生から飛び出すお話をお楽しみ下さい。

### 第2部 講演とQ&A

第2部では、第1部の講演を引き継ぎながらも、よりいろいろな視点から、ひきつづきベッカー先生よりお話をいただきます。ご来場の皆様からの疑問・質問などをお受けする時間も予定しております。

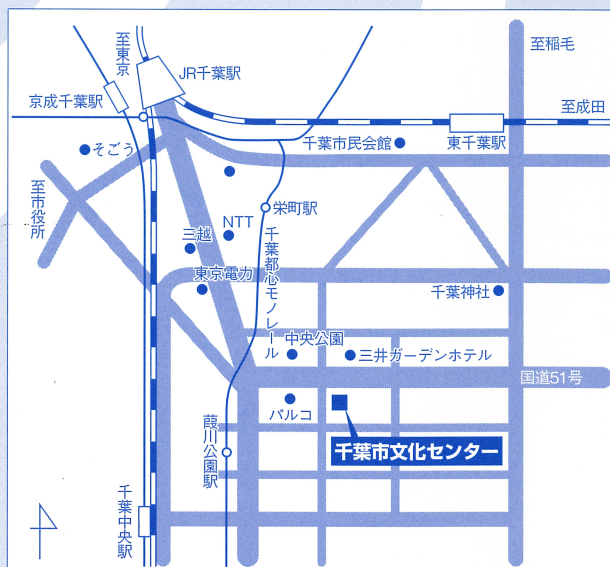
**日時** 平成18年7月8日（土）  
13時～16時（会場 12時30分）

**場所** 千葉市文化センター3Fアートホール  
JR「千葉」駅下車徒歩10分  
京成「千葉中央」駅下車徒歩10分  
千葉都市モノレール「葭川公園」駅下車徒歩3分  
電話 043-224-8211

**定員** 500人

**後援** 千葉市保健福祉局高齢障害部高齢福祉課

**申込方法** 6月28日（水）（必着）までに、官製ハガキに、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記して郵送してください（一枚のハガキに連名可）。折り返し入場券を発送いたします。



申込先・問合せ先 〒260-8701 千葉市中央区大巖寺町200 淑徳大学社会福祉研究所 総合福祉研究室  
電話 火・木・金 043-265-7377（直通）